

平成 29 年 12 月吉日

会員各位

一般社団法人宮城県作業療法士会

会長 道又顕

地域支援部長 三浦晃

認知症の人の生活支援参画推進チーム班長 荒谷里美

一般社団法人 宮城県作業療法士会 企画管理局 地域支援部

認知症の人の生活支援参画推進チーム主催

「第 2 回認知症アップデート研修会」のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、現在日本は、諸外国の中でも、急速な高齢化と、それに伴う認知症の増加に直面しております。団塊の世代が 75 歳以上となる 2025 年を目途に、「住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることが出来るよう」地域包括ケアシステムの構築が進められており、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、今後益々作業療法士の参画が求められることとなります。(一社)日本作業療法士協会においても、国の認知症施策の中で他職種協働して考えることが出来る作業療法士の育成を目指しております。

今回は「第 2 回認知症アップデート研修会」を開催致します。協会より強く推奨されている研修会であり、どの領域の作業療法士でも知っておくべき認知症の基礎的知識や新規情報を盛り込んだ内容となっております。受講後は、県士会から修了証が発行されます。是非、より多くの県士会員皆様にご参加頂きたいと思っております。

敬具

記

日程：平成 30 年 1 月 28 日(日)

【基礎編】9：30～13：15（受付 9：00～9：30）

【応用編】14：15～16：45（受付 13：45～14：15）

会場：PARM-CITY131 貸会議室 ANNEX 多目的ホール・ANNEX 5D

(仙台市青葉区一番町 3 丁目 5-1 (土屋不動産ビル))

講師：荒谷里美(広南病院)、大嶋貴子(介護老人保健施設希望の杜)、山田孝弘(西仙台病院)

講義内容：【基礎編】(内容は 5 月 20 日研修会と同様)世界及び日本における認知症の課題、認知症の障害の本質と認知症原因疾患への理解、行動・心理症状の原因・背景及び障害構造の理解、認知症におけるアセスメントとマネジメント

【応用編】事例検討、事例検討発表、認知症地域支援事業の理解、まとめ、意見交換

参加対象：宮城県作業療法士会会員(基礎編 30 名、応用編 60 名)

参加費：1 日参加 4,000 円、応用編のみ 1,500 円

単位認定：基礎ポイント 2P 付与(県士会より受講修了証も発行されます)

申込み方法：県士会 HP の [web 申し込み](#)、もしくは **FAX** (締切：平成 30 年 1 月 22 日)

注意事項：○職場宛出張依頼の公文書発行をご希望の場合は、研修会開催 2 週間前(平成 30 年 1 月 12 日)までに、直接事務局(022-263-0098 事務員対応時間：月・水・金、9 時～14 時)へお問い合わせ下さい。

○平成 29 年 5 月 20 日の研修会ご参加の方は応用編のみの受講が可能です。

- 基礎編を受講されていない方は応用編の受講はできません。
- 本研修会は基礎編と応用編を合わせた 1 日通しての参加を原則とします。事情により基礎編のみの受講を希望される方は下記問い合わせ先へお問い合わせください。
- 定員となり次第締め切らせていただきます。連絡がなければ参加可能です。
- 下記の問合せ先からはお申込みできませんので、ご注意ください。

問合せ先：東北福祉大学 伊藤明海 (akemi-i@tfu-mail.tfu.ac.jp)

※こちらからはお申込みできません。